日本胎盤臨床医学会
研究要覧

第12号 (2013年)

[第13回医学会大会 講演要旨集]

〔招待講演〕生体時計の謎に迫る
東京女子医科大学東医療センター時間医学老年総合内科 教授　大塚 邦明　—11—

〔研究発表1〕豚胎盤抽出物（プラセンタエキス末）の抗疲労効果
株式会社ホルス 代表取締役社長·医学博士·薬剤師　三井 幸雄　—32—

〔研究発表2〕プラセンタ療法による肝疾患加療の経験
医療法人社団かいしん会 ますなが医院 院長　増永 荘平　—40—

〔研究発表3〕不整脈疾患へのプラセンタ療法の効果
医療法人トータルライフ医療会 東京トータルライフクリニック 院長　馬渕 茂樹　—52—

〔研究発表4〕胎盤て？——プラセンタ·サプリメントについて考える
清水整形外科クリニック 院長　清水 伸一　—60—

〔研究発表5〕古今東西の文献からみたプラセンタ療法の効果
吉祥寺中医クリニック 院長　長瀬 眞彦　—70—

〔JSCPM Archives〕

POUホルモンの紹介（プラセンタ、卵巣、臍帯ホルモン）
大阪・大國診療所 大國 剛　— 86 —

C型肝炎に由来する原発性肝臓ガンに対する胎盤療法の効果について
兵庫・戸ノ内共立診療所 松浦 秀吉　— 90 —

臍帯「ホルモン」學説と癌腫の治験
醫學博士 石原 俊士　— 94 —

〔巻末資料〕日本胎盤臨床研究会の入会申込書、申請書、および知的財産権利用許諾契約書　— 115 —

一般財団法人
監修：日本胎盤臨床医学会